

JA 全農 ET センターニュース平成 17 年 9 月号

今月号は北海道内の ET 和牛産子の情報をお届けします。

ホクレン畜産振興部調べによると、平成 16 年度の黒毛和種素牛市場出荷頭数は雌で 10,512 頭、ヌキで 15,154 頭でした。うち ET 和牛素牛の頭数は雌で 824 頭（平均価格：485,789 円）、ヌキで 1,504 頭（平均価格：493,850 円）でした。ET 産子の締める割合は 9.1%であり、年々その割合は上昇傾向にあります。

また、ET センターのあるホクレン十勝市場の平成 16 年度 ET 和牛素牛の実績（IVF 除く）は雌で 497 頭（平均価格：499,959 円）、ヌキ 814 頭（平均価格：496,694 円）で人工授精産子の平均価格と比較しても、ヌキ（469,605 円）では差は大きくありませんが、雌のそれは 387,619 円と ET 産子が 10 万円以上大きく上回っています（十勝北部農業改良普及センター資料より抜粋）。

またローカルなニュースですが、本年 7 月 7 日に第 37 回十勝総合畜産共進会が開催されましたが、肉用牛の部で出品された中に、当センター由来受精卵産子が上位入賞をしましたので、紹介させていただきます。

黒毛和種生後 10 カ月以上 13 カ月未満の未経産（第 14 部）の「びあん号」（写真：左）が 1 等 2 席に入賞しました。生産は JA 上士幌の南雲正義さんで血統は父：北国 7-8、母はたけひら（北海道育種価：BMS12 位、枝重 11 位）（母の父：平茂勝）です。また黒毛和種生後 48 カ月未満の経産牛（第 18 部）の「まつみ号」（写真：右）がこの部で 1 等 1 席かつ、経産の部で最高位賞を受賞しました。生産は JA 更別管内の宗宮輝夫さんで血統は父：平茂勝、母はまつ 2（北海道育種価：BMS24 位、枝重 349 位）（母の父：福桜）です。他の上位入賞された生産者の方々もおめでとうございました。



「びあん号」：南雲正義氏出品



「まつみ号」：宗宮輝夫氏出品